

カンボジアマイクロファイナンス機関 JC FINANCE と  
農協型事業を営む AgriOn 社の業務提携に関するお知らせ

JC FINANCE PLC.

カンボジアマイクロファイナンス機関 JC FINANCE PLC. (本社：カンボジア王国プノンペン都、代表者：CEO 菊池育朗、以下「当社」) は、カンボジア農業分野におけるミッションの実現並びに企業価値向上を目的とし、カンボジアで農協型事業を営む AGRION (CAMBODIA) CO., LTD. (本社：カンボジア王国プノンペン都、代表者：Chairman Lim BUNSOUR、以下「AgriOn 社」) と業務提携に係る基本合意をいたしましたので下記の通りお知らせ致します。

記

I. 提携の背景

1. JC FINANCE PLC.の概要

当社はカンボジア全州にある農業機械販売ディーラー(主に KUBOTA 社や YANMAR 社など新車中古含む 40 社のディーラー)との業務提携により、GPS による常時位置情報の捕捉や稼働状況分析によるモニタリングを通して独自の与信ロジックを実装した、他行にはない商品である”不動産担保不要”の農機購入ローンを提供して参りました(融資実行額累計 2,100 万米ドル(約 23 億円)、約 1,400 名)。

当該ローンを通して農業機械を普及させ全国的な農業機械化に貢献する中で、農業生産性向上における設備投資の重要性を再認識すると同時に、様々な理由から多くの金融機関が当該ニーズに対応することに難しさを感じていることや農機以外の設備投資ニーズがあることなどの農家の現状をヒアリングしてきました。

当社のミッションは農家のサプライチェーン全体を金融機能でサポートし、カンボジアの農業含めた一次産業全体の発展に貢献することであり、ミッションの実現には農業機械以外の資金ニーズに対するローン商品拡充が早期に必要であると認識しております。

商品拡充と合わせて、ニーズがある農家とのマッチングスキームの確立も課題として認識しており、農業機械ローンにおける販売ディーラーとの事業提携と同様に、自社のみならず多方面の専門的なパートナーと協業することで、農家の方々に対して当社の柔軟で総合的な支援姿勢を広く認知して頂き且つ信頼して頂くことが必須であると考えておりました。

2. AGRION (CAMBODIA) CO., LTD.の概要

AgriOn 社は、『Activate the healthy society and Cambodian Agriculture』をミッションに、消費者であるカンボジア国民の健康を守り且つ農家の家計向上に貢献するべく、農業分野における総合的な農協型サプライチェーン支援事業を行っております。

消費される農作物の大半を輸入品で占めている(特に野菜)カンボジアの現状において、国内

のみで生産から消費までが完結するエコシステムの構築、トレーサビリティを担保した安心安全な野菜の流通、不安定な農家の家計の安定・向上、を目指して事業を営んでおります。

具体的には、全国の契約農家と共にカンボジア国内での(主に野菜の栽培)営農指導、種苗や肥料・設備の供給、農作物の買い取り契約、農作物のパッキング、独自の卸売チャンネルと配送網の構築、農業関連の各種サービスを提供できるアプリの開発・運営(今後、農家&農作物情報データベース、E-commerce プラットフォーム、配送網マッチングサービス、などを実装予定)などで、これらの総合的な事業活動を通じて各州の契約農家との関係を密に構築しております。

また AgriOn 社のエコシステムは6次産業化を前提としており、農業、加工業、物流業、卸売業、小売業、などの事業の総合的且つ一体的な推進を図り、農村の豊かな地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す事を目指しています。特に、契約農家の農作物の直接販売ネットワーク構築には既に着手しており、まずは『KENKOSYOKU(健康食)』というコンビニエンスストアブランドの店舗開発を開始済です(近日 2 店舗オープン予定)。今後は首都プノンペンを中心に、フランチャイズモデルにて全国展開を計画しています。

AgriOn 社が構想するエコシステムを実現する為には、契約農家向けに積極的且つ柔軟に資金ニーズに対応する事ができるパートナー金融機関との協業が必須であり、かねてよりパートナー候補を探しておりました。

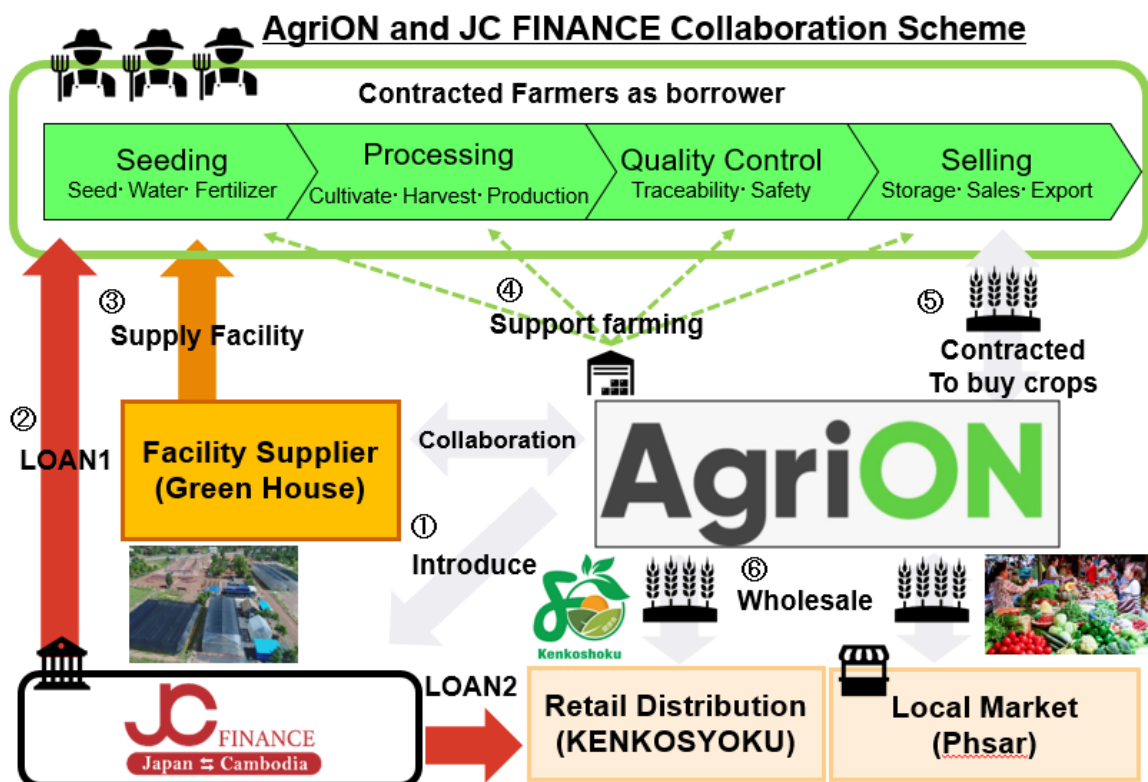
### 3. 提携経緯

当社は AgriOn 社が構想しているエコシステムに積極的に参画できる金融機関として、AgriOn 社は当社が農業サプライチェーン全体を支援する為の農業機械以外のローン商品拡充における専門的なパートナー候補として、双方が協力することによる事業拡大の可能性を感じ、業務提携に関する協議・交渉を行って参りました。

その結果、双方のミッションの実現並びに企業価値向上を目的とし、AgriOn 社は独自に選定した意欲的な契約農家や事業に関する情報を当社に共有・紹介し、当社は紹介を受けた契約農家向けの幅広い資金ニーズに対する融資を積極的に取組む内容で、業務提携する事に合意致しました。

まずはアグリオン社が現在積極的に進めている、経験があつて意欲的な契約農家との協業に際して、設備投資が必要となるビニルハウス(パイプ、ビニル、給水設備など)への設備資金ローンから取り組む計画で、当該設備資金ローンを皮切りに具体的で幅広い協業関係深化を目指し、2021 年度中に 200 万米ドルの融資実行を見込んでおります。

## II. 業務提携のスキーム



- ① AgriOn 社が契約農家候補を当社に紹介
- ② 当社と契約農家にて融資審査・ローン契約
- ③ 協業関係にある設備サプライヤー(まずはビニルハウスセット)より設備の供給
- ④ AgriOn 社が契約農家へ総合的な営農指導
- ⑤ AgriOn 社が契約農家から農作物を買取・貯蔵・販売
- ⑥ AgriOn 社の販売チャネルにより(KENKOSYOKU 含む)、買取した農作物を販売  
(将来的に、KENNKOSYOKU 店舗開設に伴うローンも提供予定)

以上

## III. 会社概要

### JC FINANCE PLC.

代表者：CEO 菊池 育朗

所在地：No.56, Street 310, Sangkat Boeung Keng Kang I, Phnom Penh, Cambodia

事業内容：農機具購入ローン及び農家や農業関連企業への融資

会社 HP：<http://jcfinance.com.kh/>

### AGRION (CAMBODIA) CO., LTD.

代表者：Chairman Lim BUNSOUR

所在地：# 70B, Street 1, Samroung Adet, Phnom Penh, Cambodia

事業内容：野菜や果物を取り扱う総合的な農協型サプライチェーン支援事業

#### 【問い合わせ先】

担当者 西口・菊池 info@jcfinance.com.kh (日本語・英語)